

応援室の特徴

- ①相談者一人ひとりに寄り添ったきめ細かな相談対応(求職者の状況や適性に応じた支援・就労に関するあらゆる相談に対応) ②無料職業紹介(企業・求職者双方の条件調整)
- ③就職者へのアフターフォローと定着支援 ④女性が働くために必要な情報の一元的な提供 ⑤働きやすい職場づくりに向けた企業支援(女性の就労に対するニーズを基にした企業アドバイス等)

現 状

■ 応援室では就労支援窓口としてのノウハウの蓄積や就労を希望する女性のニーズ分析が進んだ

【就労を希望する女性のニーズ】

- ・子供が病気の時でも、周りに気を遣わずに休みたい
- ・結婚、出産したら時短勤務で働きたい
- ・能力や適正に応じてキャリアアップできる職場で働きたい 等

■ 人手不足や従業員の定着率を課題としている企業が多い

■ 実績

	新規相談者数	相談件数	就職者数	企業訪問件数
H26	196人	526件	44人	-
H27	484人	1,344件	138人	683件
H28	427人	1,238件	165人	571件
H29	396人	1,363件	160人	504件
H30	459人	1,504件	161人	811件
R元	477人	1,650件	127人	700件
R2.9	135人	584件	70人	288件
計	2,574人	8,209件	865人	3,557件

・子育て支援センター訪問やイベント、東部・西部での出張相談における新規相談者数：44人

・企業訪問件数：288件
企業へのアドバイス：127件64社
(求人票提供の依頼、就労を希望する女性のニーズの提供、働きやすい職場づくりに向けたアドバイス 等)
【アドバイスの例】求人票の書き方、女性が求める勤務時間・曜日 等

・就職者へのアフターフォローの実施：45件
(アンケート、電話、メール等での就職後の状況把握、キャリアコンサルティング 等)

課 題

- 相談者のニーズに合った求人の開拓や、女性が働きやすい職場が少ない
- さらなる女性労働力の確保に向けて、幅広い年齢層を対象とした掘り起こしが必要
- 応援室の認知度はまだ決して高くなく、認知度向上のために広報の強化が必要
応援室の認知度：「知っている」38%、「知らない」62% (すこやか2019) におけるアンケート結果より)

対 応

就労支援

- ・潜在的な女性労働力の掘り起こし
- ・きめ細かな就労支援
- ・定着支援

① 求職者の掘り起こしに向けた広報等の強化

- ・子育て支援センター等への訪問
- ・【中止】再就職支援イベントの開催
- ・【中止】子育てイベント「すこやか2020」への出展
- ・【一部中止】TVや映画館でのCM放送、新聞・インターネット広告、SNS等を活用した幅広い年齢層へのPR

② 出張相談の実施

東部、西部、中部地域における出張相談の実施

③ きめ細かな就労支援

- ・キャリアコンサルティング、適性検査、求人検索、書類作成・面接練習

⑤ 就職者への定着支援

- ・就職決定後の定期的なフォローによる定着支援



企業開拓・支援

- ・求職者のニーズに合った企業の開拓
- ・安心して紹介できる働きやすい企業の増加に向けた支援

④ 企業開拓、求人条件調整

- ・求職者のニーズにあった企業の開拓
- ・企業の要望に沿う人材の紹介

・求職者、企業双方の希望条件調整

拡 高知家の出会い・結婚・子育て応援団やWLB推進認証企業等へのアプローチと求人依頼

拡 働きやすい職場づくりに向けた企業支援
企業へのアドバイス、働きやすい企業開拓、働きやすい企業のリスト化、セミナーの実施 等

相互の情報共有・連携

応援室以外

ハローワーク

ジョブカフェ

福祉人材センター

職業訓練機関

女性相談支援センター

ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高知県移住促進・人材確保センター

高知県働き方改革推進支援センター

・男女がともに働きやすい職場づくりセミナー【県民生活・男女共同参画課】
・女性リーダー応援塾【男女共同参画センター ソール】

- ・働くことを希望する女性に対するきめ細かいワンストップ就労支援
- ・安心して紹介できる、働きやすい職場の増加に向けた企業支援
- ・潜在的な女性労働力の掘り起こし

事業の効果と目標

- 就職者数の増加 ⇒ 延べ就職者数 1,000人 (R2～R6年度)
(H26～H30年度累計就職者数：668人)